

有接点シーケンス制御の実践技術

有接点シーケンスにおけるリレー・タイマを用いた各種制御回路について実習を通して習得します。

追加コース

7月22日(水) . 7月23日(木)

9:15 ▶ 16:15 (6時間×2日間)

セミナー内容

1. 各種制御機器の種類と選定方法

- (1) スイッチ
- (2) 電磁継電器、タイマ
- (3) その他制御機器
- (4) 電線の選定

2. 主回路と制御回路

- (1) 主回路と制御回路
- (2) 展開接続図の読み方
- (3) 機器の配置と接続方法
- (4) 各種制御回路

3. 有接点シーケンス製作実習

- (1) 実習課題についての仕様説明
- (2) 展開接続図
- (3) 制御機器の選定
- (4) システム構築の留意事項および安全作業・品質管理について
- (5) 配線作業、点検および試運転
- (6) トラブル発生メカニズムと改善

使用機器等

24V用シーケンス制御機器、各種負荷装置

—対象者—

本コースは、これからシーケンスの知識を学ばれる方のためのコースです
「シーケンス制御による電動機制御技術」とのセット受講をおすすめします

定員 15名

受講料 10,000円(消費税及び教材費込)

会場 ポリテクセンター中部(愛知県小牧市下末1636-2) ※主催は名古屋港湾

申込方法

名古屋港湾の申込書に記載の上、E-mailでお申込みください。
その他の方法での申し込みをご希望の方は、別途ご相談ください。
※会場(ポリテクセンター中部)と申込先(名古屋港湾)が異なりますので、ご注意ください。

ご相談
お問い合わせ

TEL : 052-381-2775

E-mail : nagoya-poly03@jeed.go.jp

らしく、はたらく、
ともに



独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構愛知支部
中部職業能力開発促進センター名古屋港湾労働分所

ポリテクセンター名古屋港



現場のための電気保全技術

電気設備の現場作業の安全対策および機器の故障や劣化防止、測定試験、電気保全に関する技術を、現場に即した実習を通して習得します。（電気保全、機器配線のトラブル対策、制御盤不良箇所の検出、絶縁抵抗測定、電気安全、接地）

追加コース

9月30日 ●水 . **10月1日** ●木

9:15 ▶ 16:15 (6時間×2日間)

セミナー内容

1. 電気災害と対応策

- (1) 感電の人体反応と対応策（接地）
- (2) 短絡、漏電事故と対策、接地の必要性と起因するトラブル
- (3) 現場作業中の災害事例、安全対策

2. 欠陥の種類

- (1) 混触、過熱、電圧降下
- (2) 絶縁劣化、誘導現象、その他

使用機器等

実習装置、三相モータ、保全実習課題

—対象者—

機械・電気の保全および制御技術者の方

本コースは、これから（感電の恐れのある）電気関連の業務に従事する方に対する安全衛生のための教育および測定器の取扱いの習得が目的です

3. 生産設備のトラブルとその対策

- (1) リレーや回路の故障原因と対策
- (2) 回路を構成する機器の故障発見技術
- (3) 測定器を使用した回路確認
- (4) 電動機の構造・特性と保護

4. 電気保全実習

- (1) 機器選定実習（ケーブル選定、遮断器選定）
- (2) 現場における測定実習（負荷電流測定、漏電電流測定、絶縁抵抗測定）
- (3) 屋内配線不良箇所の検出と対応策
- (4) 制御盤不良箇所の検出と対応策
- (5) 電気機器不良箇所の検出と対応策

定 員 15名

受 講 料 13,000円(消費税及び教材費込)

会 場 ポリテクセンター中部（愛知県小牧市下末1636-2）※主催は名古屋港湾

申 込 方 法

名古屋港湾の申込書に記載の上、E-mailでお申込みください。

その他の方法での申し込みをご希望の方は、別途ご相談ください。

※会場（ポリテクセンター中部）と申込先（名古屋港湾）が異なりますので、ご注意ください。

ご相談
お問い合わせ

TEL : 052-381-2775

E-mail : nagoya-poly03@jeed.go.jp

らしく、はたらく、
ともに



独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構愛知支部
中部職業能力開発促進センター名古屋港湾労働分所

ポリテクセンター名古屋港

